

KAMI RAKUGO



かみ **TAKE FREE**

落語

池田、落語中一(1)百廿
(池田市市立方落語資料展示館)

花枝文枝



KAMI RAKUGO
BIMONTHLY
MAGAZINE 2-3
NO.77 February & March



第16回 社会人落語日本一決定戦

総集編

【TOPICS】 桂 文枝 大会総括 / 第16回コアマガジストインタビュー
第18回アゴ子ユア落語家発表会寄席





日本一決定戦

令和6年
決勝戦 12月8日(日)

た第16回大会。
総数339通の応募をいただきました。
切符を手に入れたのは164名。
家がここ池田市に集結しました。
れた予選会は
笑顔と笑いで満ち溢れていました！

た10名のファイナリストが
リアホールに集結！
くなり、客席は満員御礼。
り広げられた熱演に
援が送られていました。





第16回 社会人落語

令和6年

予選会

12月7日(土)



晴天のもと開催され、今年も事前審査には全国、そして海外から、厳しい事前審査を勝ち抜き、出場のうち予選会当日は158名の社会人落語市内6会場で行われ、どこも個性あふれる出場者による熱演で、



そして翌日、予選会を勝ち上がった池田市民文化会館・アゼ事前の観戦整理券は早々に1066席という大舞台で線お客様から大きな拍手と声



FINALIST INTERVIEW

予選会では思ったところで笑いが広がらず、決勝は難しいかなと思
っておりましたので、進出が決まった時は信じられない気持ちと嬉し
さが混在しておりました。

決勝ではファイナリストの方々の落語が面白く、まさか自分が選ば
れるとは思ってもみなかったもので、一位で名前が呼ばれたときは、正
直えっつーという思いでした。古典での受賞本場に嬉しかったです。
今回沖繩で我々の落語を応援して支えて下さっているお客様も会場
に来てくださったので、その方々に受賞した姿を見てもらったの
は、本当に嬉しい限りでした。

これからも、沖繩という土地で、落語を広げていきたいことも落
語仲間も
増やしていきたいです。沖繩の特
かした落語にも挑戦していきたい
ですね。

第三位

沖繩県
おきりく亭すい好
おきりくすいこう
水道屋
宜野座 一 (64歳)

沖繩で落語を広げていきたい

増殖

紙入れ

第三位

東京都
参遊亭 小遊
さんゆうていこゆう
コピーライター
荒井 久美子 (62歳)

もっと面白い落語を作れるように

これまでも自作の創作落語でエンターリーしていましたが、特に自分
の職業をテーマにしたものはありませんでした。むしろ、あまのじ
やくな性格で、職業をテーマにした落語を避けていたぐらいでしたが、
今回は、なぜか逃げてはいけなそうと思、コピーライターという職業
をテーマにこの落語を手付けました。決勝進出が決まっ



片棒

二度目の決勝に選んで頂いた上に、今回は宋えある
トップバッター！まささらな打席に立てる嬉しさで
高座に駆け出して行きました。サゲを言い終えた瞬間
は、フルスイングできた爽快感で気持ち良かったです。
結果は空振り三振でしたが、前回より少しは自分らし
さを出せたかなと思います。

昨年から奇席囃子の稽古を始めました。今後は落語
と三味線の二刀流で、色々な角度から高座を盛り上げ
ていきたいです。万人ウケするタイプではないので、
少人数の方の心に深く刺さるような...
そんな落語ができ
たら本望です。

兵庫県

五月家 鶯
さつきやうぐいす

キャリア
カウンセラー
片岡 桃代 (56歳)



長短

涙がちよちよ切れました

大阪府
つね吉
つねきち

会社員
須藤 恒代 (62歳)



まさかファイナルに行けるとは思わなかった。上手
な方が沢山おられたので、本場にびっくりしましたが、
でも落語に対しての方向性は間違っ
てなかったのかな、と思いました。
決勝戦の高座に上がるまではものす
ごく緊張したけど、喋りだしたらよく
やってきた話だったから口が動いてく
れた感じ。大舞台で楽しかった、
というのは数日後に思いました。
決勝に残って、周囲のみんなは
びっくりしていました。
今までさほど興味なかった
人も振り向いてくれた感じがあり
ました。またファイナルに残って
入賞したいです。

犬の目

大舞台で楽しかった

広島県
秋風亭かと吉
しゅうふうていかときち

介護支援専門員
加藤 順子 (56歳)



決勝進出は想像できませんでした。感無量。感涙いた
しました。嬉しかったです。アゼリアホールの舞台から
拝見する客席は絶景！マイクを通して自分の声が会場い
っぱいに響いた時は、快感そのものでした。帰りに会場
を出たところで歴代人やファイナリストの皆さんが温
かく迎えてくださった。とても感動いたしました。
これを池田のドラマだと。キャストの一人に選ばれ
、本当に幸せです。
普段は「お客様の笑顔が一番」をモットーに、落
語会の企画・運営・出演をしております。これから
はさらに持ちネタを増やし、芸の幅を広げたい。
今がやっとスタート地点と心得ます。

呼名騒動

市長賞

兵庫県

立命亭 雷都

高校の先生
新川慶光(37歳)

今回は、なぜか逃げてはいけないと思い、「コピーライター」という職業をテーマにTVCMについての落語を作りました。決勝進出が決まって、周りのたくさんの方の落語仲間がおめでとうと言ってくれたので、こんなに幸せなことがあるんだろうかと、まさに天にも昇る気持ち。決勝でもファイナリストの皆さんが本場に素晴らしいので、まさか入賞できるとは思わず、びっくりしました。今までもそうでしたが、これからも創作落語に集中し、もっと面白い落語を作れるよう精進したいです。

努力が実った!

私は先生という仕事をしています。大変な仕事ではありませんが、本当にやりがいのある仕事だと思っています。その際たるものが、卒業式です。卒業式ほど素敵なものはありません。今回の作品「呼名騒動」は、そのような思いを込めて作りました。台本は、四十回以上書き直し、これからも育てていきたいネタだと思っています。決勝進出が決まった時は、思わず「よし」と声が出ました。「努力が実った!」と、あまりの嬉しさに、その場で飛び上がってしまいました。

決勝戦は、大きい舞台で演じる上で、小さい落語にならないように気をつけました。「やりきった」というのが今の自分の正直な感想です。アゼリアの大舞台に再び立てるように、また、優勝できるように、より上を目指して気持ち新たに頑張っていきます。

読書の時間(桂三枝作)

広島県

葡萄亭 わいん

ラジオパーソナリティー
杉田直美(67歳)

十分という時間内で一番楽しく、自分の内面も断に乘せられる古典落語だと思い、今回の演目を選びました。予選会では、自分らしく古典落語を楽しく演じよう。それを見ていた方々に伝わればと願って演じました。決勝進出が決まった時は、涙がちょちょ切れるほど嬉しかったです。実際ちよちよ切れる。決勝の舞台はとても演じやすい高座で、お客様の反応をしっかり感じ取れて、これ以上ないパフォーマンスを披露できました。これからも、来てよかった、聞いてよかったと笑顔になっただけできるよう、楽しく古典落語をお届けできれば幸いです。

どんどん楽しくなりました!

今年、事前審査のDVDの録画を三回やりなおすくらい気合を入れて挑みました。同じ会場に面白い方が沢山いらしたので、決勝に選ばれるとは思っていませんでした。名前を呼ばれたときは物凄く嬉しかったです。決勝の舞台でも緊張はしなかったです。喋っているうちにどんどん楽しくなりました。普段は落語会を企画したり、病院の慰問や敬老会など、呼ばれたらどこへでも。地域の小学校・中学校では、十分間の朝らくこで子どもたちの人気者です。いつか優勝して「どん兵衛一年分」の賞品をいただいで、地元の落語会で配りたいです。

稽古屋

東京都

清洲家こち太夫

会社員
野呂裕子(※歳)

今がやっとスタート地点と心得ます。

これぞ池田のドラマ

私は普段、池田市の落語みゅーじあむのアマチュア落語講座でお稽古をしています。大会への挑戦は今回で3度目。決勝進出も「いつかは...」と思っていたのですが、「遂に来たか!」という感じでした。決勝戦は、自分が楽しい間合いで、お客さんと一緒に場を作ることでいいなという感じで演じました。よい時間が過ぎて、とてもありがたかったです。これからも「面白くなりそう」と感じた演目に次々とチャレンジしていき、多くのネタを持った状態で、色々な場のお客さんに見ただけ機会を増やしていきたいなと思っています。

落語に出会えたことに感謝です。ありがとうございます。

手水廻し

大阪府 池田家 団巢

公務員
菅原庸介(50歳)

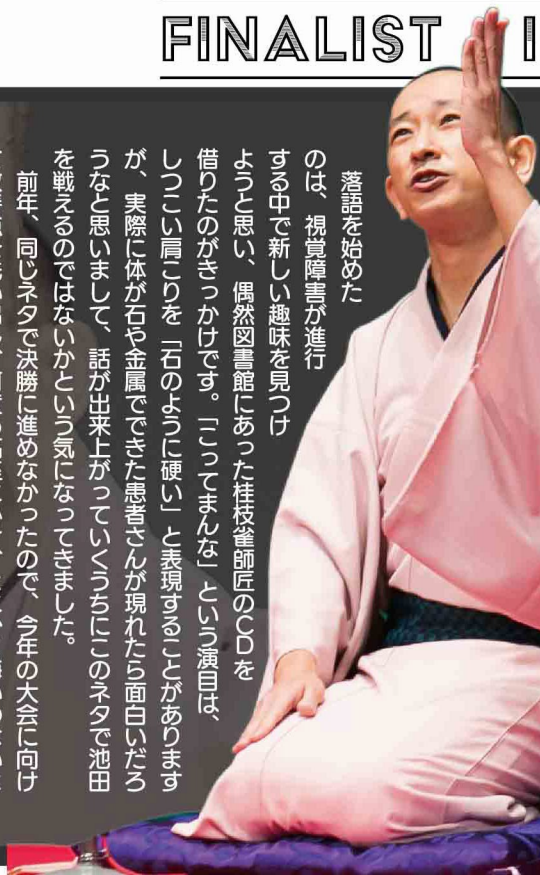
落語に出会えて感謝



優勝第十六代名人
兵庫県
呆っ人
ぼっと

鍼灸マッサージ師
宮永 真也(45歳)

見えない世界と見える世界をつなげる寄席を



落語を始めたのは、視覚障害が進行する中で新しい趣味を見つけたよつと思、偶然図書館にあった桂枝雀師匠のDVDを借りたのがきっかけです。「こっつまんな」という演目は、しつこい肩こりを「石のように硬い」と表現することがありますが、実際に体が石や金属でできた患者さんが現れたら面白だろうなと思いついて、話が出来上がっていくうちにこのネタで池田を戦えるのではないかと気がなってきました。

前年、同じネタで決勝に進めなかったのですが、今年の大会に向けて改善点を洗い出し、何度も高座に掛け、とにかく悔いのないよう入念に稽古しました。予選会でもとてもよく笑っていたので、これでダメならしょうがないと。ファイナリストに選ばれるのは二回目。次、ファイナリストに選ばれた時が勝負だと思っていたので、「しつこい来たか」と身の引き締まる思いでした。

決勝の舞台は落語人生最高の高座でした。桂枝雀師匠からお褒めの言葉をいただいた。「社会人らしい落語」というテーマに対して評価をいただいたのは本当にうれしかったです。今回は本気で優勝を狙っていたのですが、名前を呼ばれてそれが現実となってみると、それはそれですぐには信じられない思いでした。両親が会場で見ている前で日本一になったので感無量です。あと地元元のヴィッセル神戸と同じ日に日本一になったのがうれしかったです。これからは、見えない世界と見える世界、落語とそれ以外の世界をつなげる寄席を自らの手で開催したいと思っています。

今年は全体的にですね、非常にみなさん口調がよかったですし、大きな声だったし、ビックリするぐらいお上手でした。そして社会人落語らしい、プロでは作れない落語を作られたと思います。それぞれ古典の方も創作の方もいろんな工夫を入れながら頑張っておられたと思いますね。

呆っ人がチャンピオンに選ばれたんですけれども、審査ではダントツだったんですね。非常に会場の笑いも多かったですし、うまくできていたと思います。私も落語を334作、作ってきましたけれども本当に発想にない話でした。

落語というのは非常に点数のつけかたが難しいと思うんですけどね。それぞれの審査員の感覚でしかない訳ですけど、きょうはほぼ一致していました。お客さんをしっかりと掴んでいるか、よどみなくやっているか、気持ちがお客さんに伝わっているか、その辺のところ審査員の皆さんはしっかりと分かっておられると思うんで、この結果になったんだと思います。ただ、落語というのはただ笑わせればいいというものではないので、もう少し人情味であるとか、思いであるとか、そういうところをこれからいろいろと考えていただくと、さらに奥の深い話になっていくと思います。

予選会には、パイロットさんがいたり、お医者さんがいたり、学校の先生がいたりしたんですね。そういう人の周りで起こることというのは僕らには全く想像できないので、そういう意味ではそれぞれの仕事をいかした落語をやってもらえたらいいんじゃないかなと。それが社会人らしい落語だと思いますし、プロとは違う社会人らしい感じが出たらいいなと思っています。

また来年も期待しています。

今年も本当にありがとうございます！



落語みゆーじあむ イベントスケジュール

如2月 〔休館日〕4日火/11日火/18日火/25日火

2月1日(土) 9時~正午
アマチュア落語講座(中級・上級)

2月8日(土) 9時~正午
アマチュア落語講座(中級・上級)

2月8日(土) 14時~
第206回落語みゆーじあむ寄席

桂 貴文 開口一番
笑福亭 飛梅 試し酒
明石家 のんき お楽しみ

落語みゆーじあむ寄席

桂 貴文 開口一番
笑福亭 飛梅 試し酒
明石家 のんき お楽しみ

2月8日(土) 午後2時開演(午後1時開演)
日本・韓国 当日2,000円(前売1,500円)
主催・問合せ 落語みゆーじあむ
〒250-0402 大阪府藤原市本町7-3
TEL:072-753-4440 FAX:072-753-4447

〔木戸銭〕前売1,500円 当日2,000円
※前売券発売中 電話予約可 ☎0727534440

2月15日(土) 9時~正午
アマチュア落語講座(初級・中級・上級)

2月22日(土) 10時~17時20分
第18回アマチュア落語家発表会寄席

2月23日(日) 10時~17時30分
第18回アマチュア落語家発表会寄席

2月23日(日) 10時~17時30分
第18回アマチュア落語家発表会寄席

弥3月生 〔休館日〕4日火/11日火/18日火/25日火

3月1日(土) 10時~18時30分
第18回アマチュア落語家発表会寄席

3月8日(土) 14時~
第18回アマチュア落語家発表会寄席

3月8日(土) 14時~
第18回アマチュア落語家発表会寄席

木戸銭無料!
出入り自由!

一年頑張った成果を、晴れ舞台で披露します!

第18回 アマチュア落語家発表会寄席

2月22日(土) 10時~17時20分

2月23日(日) 10時~17時30分

3月1日(土) 10時~18時30分

文々亭仁生
佐藤 仁
池田家百々太郎
治村忠男
猪名川亭立雀
立川賢
天満家六光
向井琢雄
鶴亀亭好翁
安河内勝英
猪名川亭藤桜
藤田とも子
薫風亭笑舍
前山博正
池田家角行
佐古浩行
鶴亀亭南坊
山内真一
猪名川亭寿美
前田すみ子
猪名川亭ゑれ喜
阿部敏男
文々亭金三
渡部恭三
薫風亭緑風
上遠野隆司
五月家美桜
富岡仁胡
猪名川亭永楽
西田恵永子
文々亭憲治
柄崎憲司
鶴亀亭宏次郎
上村宏也
五月家稻佐久
中西博美
猪名川亭水車
水本敏一
鶴亀亭がんばり万年
富岡知林
池田家登さん
西田努

月並丁稚
寝床
犬の目
皿屋敷
幽霊の辻 (小佐田定雄作)
化け物使い
親子酒
人魚 vol.1
持参金
堪忍袋
居残り佐平次
海幸山幸 (創作落語)
動物園
つる
モモリン
寿限無
一文笛
天狗さし
骨つり
西行鼓ケ滝
愛宕山

猪名川亭都々喜
衣笠良子
五月家王礼
中西英二
五月家ぼたん
川面真知子
池田家団巢
菅原庸介
八軒家一升
北田勝章
文々亭純太
原口純二
鶴亀亭崑楽
福田恵一
薫風亭栄光
久田佳栄
池田家ぼん彩
渡瀬泰周
池田家ふる里
山内さと子
呉羽亭ひより
布谷郁子
猪名川亭あん光
中野浩子
天神亭かり鶴
竹中史子
池田家先手
菊田盛仁
池田家パン痴
山崎正哉
猪名川亭紫紺
河野弘和
平和家彦之輔
田辺勝彦
猪名川亭福美
福永知美
鶴亀亭梅の丞
梅本邦雄
鶴亀亭団吉
福永浩二
五月家鶯
片岡桃代
池田家真砂
池田美砂子

蛇含草
壺算
天狗裁き
看板のピン
子は鏡
池田の猪買い
多事争論 (笑福亭仁智作)
平林
上爛屋
延陽伯
堪忍袋
千里狸 (創作落語・上田邦夫作)
親の顔 (立川志の輔作)
ゴルフ夜明け前 (桂三枝作)
池田の牛ほめ
荒大名の茶の湯
勘定板
金明竹
月に群雲
仁義なき抗争 (桂三枝作)
肝つぶし
竹の水仙

令和よし香
天平佳香
猪名川亭志士
水野真之
池田家遊雲
坂井経夫
令和華都
津賀美季
五月家文桜
濱口文子
薫風亭文鳥
萩原大志
猪名川亭天敏
塚本 史子
薫風亭隆志
香川佳隆
薫風亭三葉
角倉幸子
五月家都々呂
多田充
五月家安庵
安藤睦夫
五月家小さつ
迫田勝整
猪名川亭絹馬
榎井貞次
猪名川亭尚花
塩見尚子
五月家走平
足立節男
平和家淡蝶
淡井恵美子
五月家枝舞
澤崎美枝子
猪名川亭幸穂
吉田美幸
五月家湯治郎
山口正和
五月家藪雀
辻睦
猪名川亭風鈴
俵弓加
天満家光太郎
坂屋光徳
五月家一桜
佐倉明雄
猪名川亭喜真理
山口喜美子

転失気
時うどん
二番煎じ
壺算
雪の旅笠
動物園
除夜の雪
日本一のコシヒカリ
(桂三枝作)
花色木綿
あくびの稽古
平の陰
桑名船
擬宝珠
大 大阪辞典 (桂三枝作)
軒付け
除夜の雪
味噌蔵
近日息子
雁風呂
湯屋番
禍は下
千早ふる
天災
昭和任侠伝 (桂音也作)

奨励賞授与・修了式 講師 林家 染左

奨励賞授与・修了式 講師 桂 枝三郎

奨励賞授与・修了式 講師 桂 三幸

受講生
募集!

落語みゅーじあむ 令和7年度

アマチュア落語家入門講座

基本から学び、「池田の牛ほめ」「好きな演目」で落語家デビュー!

特典

コース終了後、桂文枝名誉館長から高座名をつけて頂けます。
落語みゅーじあむでの発表会 + 落語みゅーじあむの落語会へ1回ご招待

《日程予定》原則として月2回・土曜日 午前9時~正午 《講師》桂 三幸 《人数》10名限定(先着順)
《参加費》32,000円 《持参品》扇子・手ぬぐい・ゆかた・帯・足袋・履物など
《日時》令和7年4月12日(土)~令和8年2月28日(土)・3月1日(日)・3月7日(土)のいずれかまで、計16回

《申込方法》2月1日(土)~2月15日(土)までに申込用紙にご記入の上、落語みゅーじあむにFAXか、郵送で送付下さい。
なお、参加費は2月28日までに納金ください。納金のち、キャンセルがありましても返金いたしませんので、ご了承ください。多数の場合は、抽選します。

【申込み&問い合わせ先】 落語みゅーじあむ TEL:072-753-4440 FAX:072-753-4447

かみ落語 Vol.17 令和七年一月三十一日発行 第七十七号 (発行) 落 楽倶楽部 『いけだ』 / 池田・落語みゅーじあむ 電話:072-753-4440 大阪府池田市栄本町7-13 《写真》 土本美樹・橋本繁明・村岡暢哉 《編集・制作》 株式会社フリーマン

12時頃

14時頃

17時頃